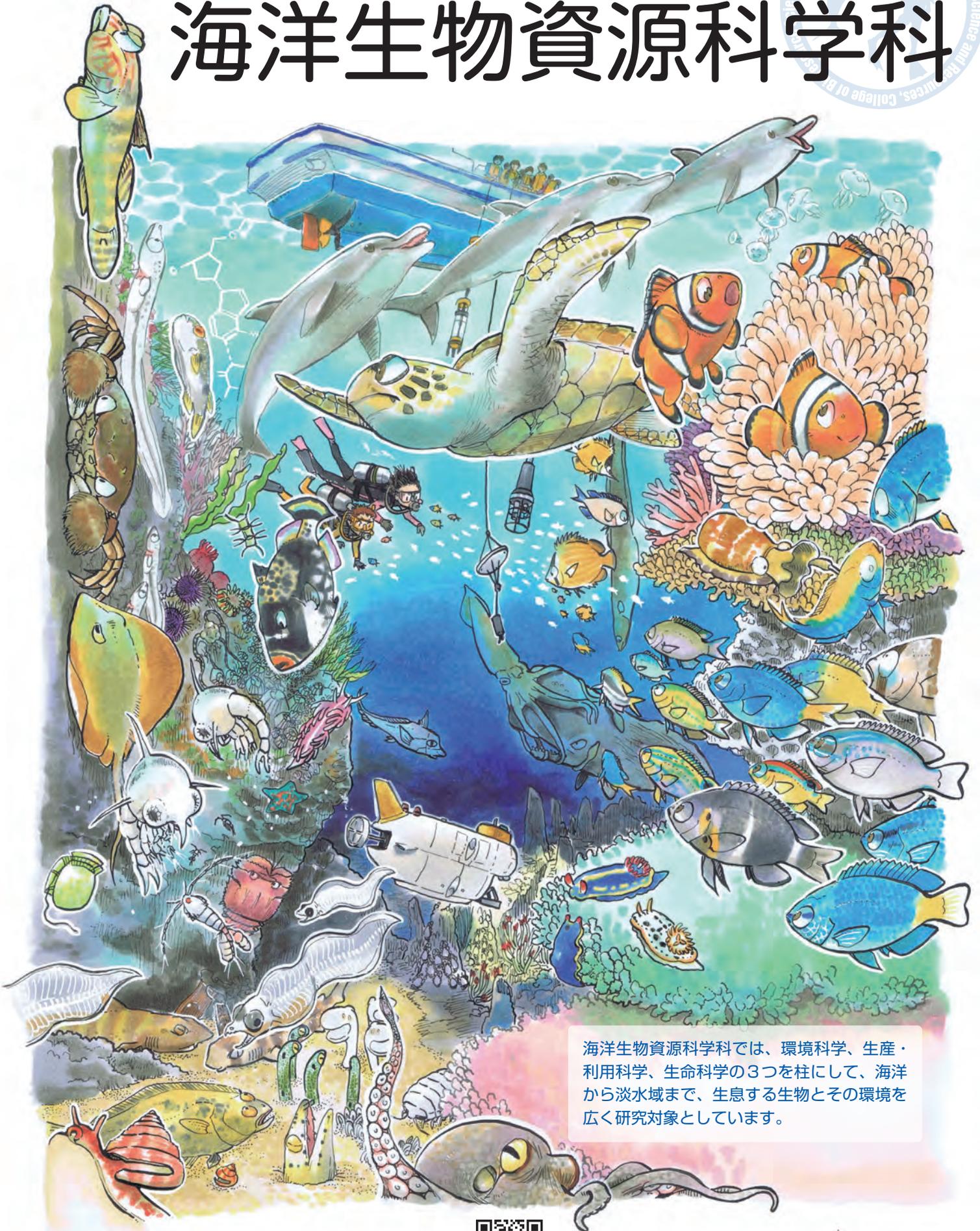




日本大学 生物資源科学部



# 海洋生物資源科学科



海洋生物資源科学科では、環境科学、生産・利用科学、生命科学の3つを柱にして、海洋から淡水域まで、生息する生物とその環境を広く研究対象としています。

[問い合わせ]

〒252-0880 神奈川県藤沢市亀井野1866  
TEL・FAX:0466-84-3678

日大 海洋生物

検索



2024.09.16.

イラスト:安斉 俊(海洋生物資源科学科、平成18年卒業)

## 在学中のこと

### 実験・実習 Practical trainings



#### ●海洋基礎実習Ⅰ

1年次・前期・必修・1単位

5月から6月にかけて4班に分け、下田臨海実験所で行われる様々な実験・実習を通し、学科の基礎を学びます。船にも乗ります。



#### ●新入生オリエンテーション

1年次・前期

新入生は全員、入学後まもなく江ノ島の鵜沼海岸で地曳網実習を行い、その後で新江ノ島水族館を見学します。海洋基礎実習Ⅰの一環として実施されます。



#### ●海洋基礎実習Ⅱ

1年次・後期・必修・1単位

学科全般の実験・研究を行うのに必要な基本操作を全学生が習得することを目的としています。

### 資格 Qualifications

海洋生物資源科学科では以下の資格を取得することができます。

#### ●卒業後与えられる資格

##### 修習技術者 (JABEE)

本学科の海洋生物資源応用コースは、日本技術者認定機構 (JABEE) より審査・認定を受けた技術者教育認定プログラムです。海洋生物資源応用コースを修了すると、『修習技術者』となることができます。

##### 高等学校教諭1種免許 (理科、水産)、中学校教諭1種免許 (理科)

教職課程の全ての科目を修得すると、教員免許状を得ることができます。

##### 食品衛生責任者

法令に違反しないよう施設や従事者を監督し、助言・助告を行います。

#### ●任用資格 (一定の単位を取得して卒業した後、実務につくことによって与えられる資格)

##### 学芸員

博物館や水族館で働くために有用な資格です。

##### 食品衛生監視員

食品衛生に関する監視・指導を行う公務員です。

##### 食品衛生管理者

食品衛生に関する国の資格で、製造・加工施設の衛生管理を指導します。

#### ●その他資格

##### 小型船舶操縦士免許 (2級)

小型船舶操縦法実習を受講し、当該資格取得に必要な試験に合格すれば取得できます。

##### スキューバダイビングライセンス (PADI Open Water Diver)

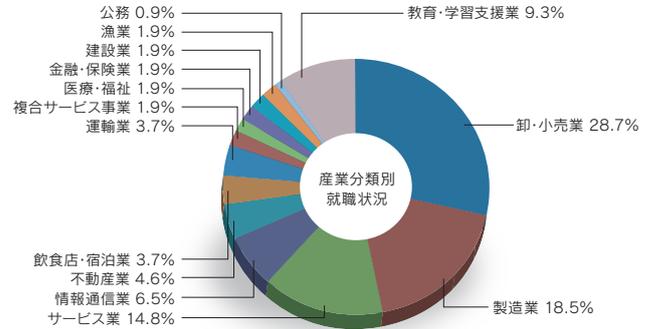
下田臨海実験所での外部団体連携企画として、取得できます。

## 卒業後のこと

### 将来の活躍分野 Future jobs

食品・飲料・乳製品などの製造・加工・流通、国家・地方公務員、水族館・博物館、研究所、環境アセスメント、製薬、建築などバラエティーに富んでいます。これは、海洋生物資源科学科が、幅広い分野に応用できる総合的な学問分野であることを評価された結果と言えるでしょう。

#### ●おもな職業



#### おもな就職先 (平成29年度卒業生)

オリックス水族館 (株) / 横浜冷凍 (株) / ニチモウフーズ (株) / (株) 江ノ島マリナーコーポレーション / 佐政水産 (株) / 愛知県淡水養殖漁業 (協) / (株) T A S A K I / (株) ヤマリア / 東洋冷蔵 (株) / 日東製網 (株) / 太地町立くじらの博物館 / キョーリンフード工業 (株) / 平塚市役所 / 横浜市教育委員会 / (株) チャーム / (学) 桐蔭学園 / (学) 聖和学院 / 角上魚類ホールディングス (株) / (株) ゴト一養殖研究所 / (株) 魚力

### 活躍する卒業生 Active graduates



城戸 暖菜 (第60期、平成23年卒業)  
現職: 新江ノ島水族館職員

現在、新江ノ島水族館でペンギンの飼育係として働いています。動物の健康管理はもちろんですが、ペンギンストーリーというペンギンのショーも行っています。ここでは1羽1羽のペンギンの個性を紹介しています。そのため、ペンギン達のより細かい性格までもお客様に伝えられるよう、毎日ペンギン達とコミュニケーションを取っています。



松本 将史 (第50期、平成13年卒業)  
現職: 株式会社能水商店 代表取締役

16年間勤めた新潟県立海洋高等学校を退職して平成30年に水産加工会社を設立しました。高校教諭時代に生徒と開発したサケの魚醤「最後の一滴」をはじめとした地場水産加工品製造を地域産業に育てるために、原料確保や販路開拓、催事企画等に日々奔走しています。メーカーとして高校の実業教育充実と地域振興を目指す、新しい事業モデルの構築に挑戦しています。

### 研究室紹介 Laboratory introduction

#### 海洋生物生理学



魚類・鯨類などの脊椎動物、甲殻類などの無脊椎動物を対象に研究しています。

朝比奈 潔 特任教授  
鈴木 美和 教授  
澤山 英太郎 専任講師

#### 増殖環境学



「環境にやさしい養殖システム」の構築をめざし研究しています。

杉田 治男 特任教授  
糸井 史朗 准教授  
周防 玲 助手

#### 生物機能化学



生物の様々な生命現象を分子のレベルから研究しています。

森 司 教授  
井上 菜穂子 専任講師

#### 水圏生物病理学



飼育現場や自然水域で認められる魚介類の病気に関する研究をしています。

間野 伸宏 准教授

#### 海洋生物資源利用学



未利用資源の加工利用や鮮度保持技術の改良・開発などを研究しています。

松宮 政弘 教授  
福島 英登 准教授

#### 海洋環境学



海洋環境の保全・修復をめざし環境と生態系の変動を調査・研究しています。

廣海 十朗 特任教授  
荒 功一 教授  
小糸 智子 専任講師

#### 魚群行動計測学



魚類の生理・生態を観察し、生産技術に応用するための研究をしています。

小島 隆人 教授  
牧口 祐也 専任講師

#### 水族生態学



魚介類の生活史特性および生息環境特性の研究をしています。

高井 則之 准教授  
中井 静子 助教